

平成28年度採択 高品質蓄光顔料の高効率大量合成プロセスの研究開発

関西触媒化学株式会社（大阪府） 主たる技術：材料製造プロセス技術

本研究開発では、従来の製法では不可能な均一粒子を高収率で製造できる手法を開発した。収率が向上したことにより安価に高品質蓄光顔料を提供できるようになった。

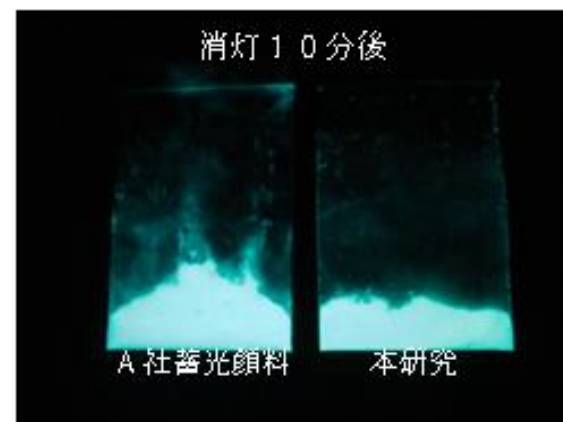
研究開発の成果

■ 収率の向上

・従来法では組成が不均一であるため高品質の部分と低品質な部分が存在し、高品質顔料の収率は低かった。本研究では、共沈技術により各元素の混合性を向上させることで不均一性をなくし、作製した顔料すべてが高品質顔料として使用できる。

■ 均一な球状粒子顔料の開発

・粒径60 μ mの均一な球形の蓄光顔料を開発。
・粒子形状が球形なため、従来の製品で問題であった、混練機器への摩耗性を軽減させることが出来るようになった。



従来の高品質蓄光顔料と同水準の蓄光顔料を安価に提供可能

研究体制

事業管理機関：関西触媒化学株式会社

間接補助事業者：株式会社 Futuer materialz
アドバイザー：サンワ化学株式会社

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：開発部・大谷 昌司

E-mail：masashi.ootani@kansyoku.co.jp

電話番号：072-241-0381